



### 【すぐに育つものではない】

エステティシャンは平均勤続年数が3年未満と言われている離職率が高い職種です。サンティドゥールも多分に漏れず、創業から数年間は3年未満で退職するスタッフがほとんどでして、スタッフに辞めたいと言われる度に深く肩を落としたものでした。

開店当初の私は、売上を上げてサロンを軌道に乗せることにとにかく必死で、スタッフ個々と向き合う時間も心の余裕もありませんでした。また、私の想いや仕事の意図が伝わらないときは「なぜ分からないの?」「なぜできないの?」と彼女たちの言動行動を自分の物差しで測り、理解に苦しみ、苛立つこともしばしばありました。

そんな2014年のある日、経営者として沸々と思いを悩んでいた私に主人から勧められた本がありました。それが、超訳 吉田松陰 『覚悟の磨き方』です。

幕末の英雄たちに大きな影響を与えた天才思想家・吉田松陰が残した176の言葉を超訳した本です。この本は「心」「リーダーシップ」「ビジョン」「知恵」「仲間」「精神」の6項目に分かれて綴られています。その時の私に衝撃と影響を与えた言葉が「リーダーシップ」の中にありました。それがこちらです。

#### すぐに育つものはない

「人を育てなさい」ということは、「一晩で別人のように変えなさい」ということではありません。思いやりと一貫性のある正しい態度を、沐浴のようにじっくりと浴びせ、染みついてきたものが自然と流れ落ちていくのを待ちましょう。そして本人も気づかないうちに、悪いものから遠ざかり、良いものへと移っていく、その様子を近くで見守り続ける。できることは、ただそれだけです。

以来スタッフに対して意識したことは3つ、「焦り禁物」「一貫性のある態度」「愛を持って接する」ことです。特に3番目の「愛を持って接する」ことが一番大事なことではないかと感じています。